［Ｉ］第17期（平成24年度）事業報告

１　法人の概況

(1)　設立年月日
平成9年6月27日

(2)　公益財団法人への移行
平成22年7月1日

(3)　定款に定める目的
本財団は、周産期を中心とするリプロダクティブ・エイジ及び高・老年期の女性に発現する各種疾患に関する成因、予防、診断、治療等の多角的な研究（以下、対象研究と略す）の奨励等を行うことにより、医療・医学の発展を図り、もって国民の健康と福祉の向上に寄与することを目的とする。

(4)　定款に定める事業内容
定款に定める目的を達成するため、次の事業を行う。
①　研究の助成
②　海外留学助成
③　優れた研究成果に対する褒賞
④　講演会等の開催

(5)　行政庁
内閣府

(6)　主たる事務所
長野県松本市芳野19番48号

(7)　役員等に関する事項
①　理事（任期：平成24年6月1日～平成26年定時評議員会の日まで）・監事（任期：平成22年7月1日～平成26年定時評議員会の日まで）

平成25年3月31日現在

役　職	氏　名	勤　務	担 当 職 務 ・ 現 職
理 事 長	神澤　陸雄	非常勤	法人代表、業務の総理、 キッセイ薬品工業株式会社 代表取締役社長
常務理事	宮田　廣志	常　勤	総務、財務、事業
理　事	青野　敏博	非常勤	徳島大学名誉教授
理　事	大澤　仲昭	非常勤	藍野加齢医学研究所 所長
理　事	岡村　州博	非常勤	国家公務員共済組合連合会東北公済病院 院長
理　事	小川　秋實	非常勤	信州大学名誉教授
理　事	河邉　香月	非常勤	東京逓信病院 名誉院長

役　職	氏　名	勤　務	担 当 職 務 ・ 現 職
理　事	櫻井　孝頴	非常勤	第一生命保険株式会社 特別顧問
理　事	鈴木　茂晴	非常勤	株式会社大和証券グループ本社 取締役会長
理　事	高久　史麿	非常勤	日本医学会 会長
理　事	武谷　雄二	非常勤	独立行政法人　労働者健康福祉機構 理事長
理　事	西澤　良記	非常勤	公立大学法人 大阪市立大学 理事長兼学長
監　事	岩渕　道男	非常勤	業務監査、会計監査 新日本有限責任監査法人松本事務所長公認会計士
監　事	田中　齋治	非常勤	業務監査、会計監査 田中齋治法律事務所　弁護士

(注)定款第 38 条により役員報酬(理事会の出席等に対する報酬)を支給する。

②　評議員（任期：平成 22 年 7 月 1 日～平成 26 年定時評議員会の日まで）

平成 25 年 3 月 31 日現在

役　職	氏　名	勤　務	担 当 職 務 ・ 現 職
評議員	赤羽　増夫	非常勤	キッセイ薬品工業株式会社 専務取締役
評議員	岩下　光利	非常勤	杏林大学医学部産科婦人科学教室　教授
評議員	大内　尉義	非常勤	東京大学大学院医学系研究科加齢医学 教授
評議員	北村　唯一	非常勤	社会福祉法人あそか会　あそか病院 院長
評議員	小西　郁生	非常勤	京都大学大学院医学研究科 婦人科学産科学講座　教授
評議員	小栁　知彦	非常勤	医療法人仁楡会 会長
評議員	中林　正雄	非常勤	社会福祉法人恩賜財団母子愛育会 総合母子保健センター愛育病院 院長
評議員	西澤　　理	非常勤	信州大学医学部泌尿器科学教室 教授
評議員	藤井　信吾	非常勤	財団法人田附興風会医学研究所北野病院 院長
評議員	村田　雄二	非常勤	社会医療法人生長会　ベルランド総合病院 周産期医療研究所所長・医学教育センター長
評議員	村松　正實	非常勤	埼玉医科大学客員 教授
評議員	吉村　泰典	非常勤	慶應義塾大学医学部産婦人科学教室 教授
評議員	和氣　徳夫	非常勤	九州大学環境発達医学研究センター研究推進 部門ゲノム疫学分野 特任教授

(注)定款第 20 条により評議員報酬(評議員会出席等に対する報酬)を支給する。

③　選考委員（任期：平成21年4月1日～平成25年3月31日まで）

平成25年3月31日現在

役　職	氏　名	勤　務	担当職務・現職
選考委員長	岩下　光利	非常勤	杏林大学医学部産科婦人科学 教授
選考委員	川上　正舒	非常勤	地域医療振興協会 練馬光が丘病院 院長
選考委員	小西　郁生	非常勤	京都大学大学院医学研究科 婦人科学産科学講座　教授
選考委員	柴田　信男	非常勤	キッセイ薬品工業株式会社 常務取締役研究本部長
選考委員	西澤　良記	非常勤	公立大学法人 大阪市立大学 理事長兼学長
選考委員	平松　祐司	非常勤	岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 産科婦人科学 教授
選考委員	横山　修	非常勤	福井大学医学部泌尿器科学講座 教授

(8)　職員に関する事項

役　職	氏　名	担当職務	備　考
事務局長	宮田　廣志	総務、財務、事業	兼務常務理事
職　員	原田　裕子	経理、事務一般	

２　事業の状況

(1)　事業の実施状況

平成 24 年 4 月 1 日より平成 25 年 3 月 31 日までの第 17 期（平成 24 年度）の事業として、定款第 3 条に定める目的を達成するため、第 4 条に定める以下の事業を実施した。

①　研究助成事業

研究助成は国内の研究機関で対象研究に従事する満 41 才未満の研究者を対象とした。

推薦は、総合大学では大学院研究科長、学部長、研究所長、単科大学では学長、その他の医学研究機関では代表責任者（合計 103 名）および当財団が指定した産科、婦人科系教室の主任教授（71 名）、ならびに当財団の理事、評議員に依頼した。

さらに、学会誌（日本産科婦人科学会雑誌、日本老年医学会雑誌、日本泌尿器科学会雑誌）、商業専門誌（老年医学、医学のあゆみ、周産期医学）、および当財団のホームページに募集要項を掲載して募集を行った。

応募者を当財団の選考委員会で選考し理事会において審議して交付者を決定した（交付者は 6 頁掲載のとおり）。

平成 24 年度研究助成金応募者は 34 名、交付者は 10 名で、採択率は 29.41％であった。

②　海外留学助成事業

海外留学助成は海外の研究機関で対象研究に従事するため留学する満 41 才未満の研究者を対象とした。

推薦は、総合大学では大学院研究科長、学部長、研究所長、単科大学では学長、その他の医学研究機関では代表責任者（合計 103 名）および当財団が指定した産科、婦人科系教室の主任教授（71 名）、ならびに当財団の理事、評議員に依頼した。

さらに、学会誌（日本産科婦人科学会雑誌、日本老年医学会雑誌、日本泌尿器科学会雑誌）、商業専門誌（老年医学、医学のあゆみ、周産期医学）、および当財団のホームページに募集要項を掲載して募集を行った。

応募者を当財団の選考委員会で選考し理事会において審議して交付者を決定した（交付者は 7 頁掲載のとおり）。

平成 24 年度海外留学助成金応募者は 17 名、交付者は 4 名で、採択率は 23.53％であった。

③　研究褒賞（神澤医学賞）事業

対象研究領域において、先見的、独創的研究により顕著な功績をあげた研究者を対象とし、推薦は、当財団が指定した 10 学会（日本産科婦人科学会、日本周産期・新生児医学会、日本受精着床学会、日本女性医学学会、日本生殖医学会、日本先天異常学会、日本妊娠高血圧学会、日本泌尿器科学会、日本母性衛生学会、日本老年医学会）の代表責任者および当財団の理事、評議員に依頼した。

応募者を当財団の選考委員会で選考し、理事会において審議して交付者を決定した（交付者は 7 頁掲載のとおり）。平成 24 年度神澤医学賞応募者 5 名、交付者は 1 名で採択率は 20.0％であった。

④　講演会の開催

平成22年度研究助成金交付者10名による研究成果発表、および平成23年度神澤医学賞受賞者による講演を内容とする第14回(平成24年度）講演会を以下のとおり実施した（参加者数66名）。

日　　　時　平成24年6月1日（金）17：50～21：00
会　　　場　ホテルオークラ本館2階オークルーム
　　　　　　東京都港区虎ノ門2－10－4
プログラム　8～9頁掲載のとおり

公益財団法人 神澤医学研究振興財団

平成24年度(第16回) 研究助成金交付対象者

1件　１００万円

主たる研究者名 役　　職	研究機関名 科・教室名	研　究　テ　ー　マ
猪瀬　弘之 助　教	東京医科歯科大学 医学部附属病院 整形外科	マイクロ RNA を標的とした閉経後骨粗鬆症の新規治療法の開発
川崎　　良 助　教	山形大学大学院医学系研究科 公衆衛生学講座	エストロゲンが細小血管に及ぼす影響を評価する新しい非侵襲検査法　～定量的網膜血管解析を用いたアプローチ～
木須　伊織 助　教	慶應義塾大学医学部 産婦人科学教室	霊長類における子宮移植モデルの開発～若年子宮性不妊女性に対する妊孕性再建を目指して～
白砂　孔明 助　教	自治医科大学 分子病態治療研究センター バイオイメージング研究部	インフラマソーム制御機構による妊娠高血圧症候群の分子病態基盤の解明
高橋　則雄 助　教	福島県立医科大学医学部 泌尿器科学講座	メタボリックシンドロームにおける過活動膀胱の病態メカニズム解明と新規治療薬開発
宝田　剛志 助　教	金沢大学 医薬保健研究域薬学系 薬物学研究室	成体間葉系幹細胞に注目した閉経後女性の骨粗鬆症・肥満症併発の成因解明研究
田村　行識 助　教	近畿大学医学部 再生機能医学教室	糖尿病性骨粗鬆症の病態機序とその性差の解明
眞部　孝幸 准教授	藤田保健衛生大学 総合医科学研究所 遺伝子発現機構学研究部門	エストロゲン受容体の新規スプライシング異常　～女性のうつ病克服を目指して～
藪田　紀一 准教授	大阪大学微生物病研究所 分子遺伝研究分野	乳がん抑制遺伝子としての Lats1/2 キナーゼの機能解析とそれを応用した新たな乳がん診断システムの開発
山口　英樹 ユニット長	国立がん研究センター研究所 転移浸潤シグナル研究分野	乳癌転移における浸潤突起の機能解明と治療法開発への応用

(五十音順、敬称略)

公益財団法人 神澤医学研究振興財団

平成24年度(第15回) 海外留学助成金交付対象者

1件　50万円

研究者名 役　　職	留学先研究機関名 期間	研　究　テ　ー　マ
鈴木　　都 千葉大学大学院医学研究院 整形外科学講座 大学院生	McGill University, Faculty of Dentistry Canada 2013.4.1～ 2014.3.31	骨粗鬆性疼痛のメカニズムと治療に関する研究
増田　茂夫 先端医療センター　研究開発部門 再生医療基盤研究グループ Research　Associate	Salk Institute Gene Expression Laboratory U.S.A. 2012.4.1 ～ 2014.3.31	ヒト胎児由来c-kit陽性体性幹細胞の有する多能性の検証
村上　　功 慶應義塾大学医学部 産婦人科学教室 助　教	National Institute for Medical Research UK 2013.4.1 ～ 2015.3.31	HPV治療ワクチンの開発を目的としたHPV潜伏感染機構の解明
村西　由紀 フランス国立農学研究所（INRA) ポストドクター	フランス国立農学研究所 (INRA) Unité de Nutrition Humaine (UNH), Gene and Nutrition(GN team), France 2012.6.1 ～ 2014.11.30	周産期の母体環境における胎児のエピジェネティックな遺伝子制御メカニズムの解明

（五十音順、敬称略）

公益財団法人 神澤医学研究振興財団

平成24年度(第15回)神澤医学賞交付対象者

1件　３００万円

研究者名 役　　職	研究機関名 科・教室名	研　究　テ　ー　マ
林　　琢磨 准教授	信州大学医学部医学科 免疫制御学講座	子宮間葉系腫瘍の鑑別に対する新規バイオマーカーの開発

（敬称略）

公益財団法人 神澤医学研究振興財団 第14回講演会

日　時　　平成24年6月1日（金）17：50～21：00
場　所　　ホテルオークラ 本館2階 オークルーム
　　　　　東京都港区虎ノ門2－10－4
　　　　　（ＴＥＬ　０３－３５８２－０１１１）

— プログラム —

Ⅰ．開 会 挨 拶　17:50～17:55

理事長 キッセイ薬品工業株式会社 代表取締役社長　神澤　陸雄

Ⅱ．第14回 助成研究発表　17:55～18:40

司　会　理事　独立行政法人労働者健康福祉機構　理事長　武谷　雄二

〈１〉糖尿病性低活動膀胱ラットモデルにおける膀胱求心性神経活動の変化の解明：求心性神経活動促進薬の低活動膀胱に対する効果の検討
東京大学大学院医学系研究科コンチネンス医学講座　相澤　直樹

〈２〉乳癌における新規癌抑制遺伝子CHFR(checkpoint with forkhead and ring finger domains）の機能解明と診断・治療への応用
札幌医科大学医学部附属フロンティア医学研究所ゲノム医科学部門　鹿島　理沙

〈３〉母体・胎児境界面の免疫系に着目した、切迫早産／妊娠高血圧症候群の病態・病因の解明
東京大学医学部附属病院女性診療科・産科　甲賀かをり

〈４〉胎児由来幹細胞を用いた虚血性臓器傷害に対する再生医療の構築
山梨大学医学部産婦人科学教室　須波　玲

〈５〉産婦人科領域における抗老化分子SIRT1の生理的作用の解明
東京大学医学部産科婦人科学教室　平池　修

18:40～19:25

司　会　理事　徳島大学　名誉教授　**青野　敏博**

〈６〉 生活習慣の改善は性周期・排卵回帰の正常化に有効か？　-時計遺伝子群による性周期・排卵の制御-

近畿大学生物理工学部遺伝子工学科応用遺伝子工学研究室　天野　朋子

〈７〉 妊娠時のイオントランスポーターNKCC1/2 の発現・機能変化の解析　-妊娠高血圧症候群及び子癇における NKCC1/2 の役割の解明をめざして-

浜松医科大学医学部神経生理学講座　井上　浩一

〈８〉 ヒト着床における子宮内膜上皮細胞の運動動態およびその分子機序の解明

慶應義塾大学医学部産婦人科学教室　内田　　浩

〈９〉 エイジング卵子における紡錘体の形態的特徴と受精・発生可能な卵子の紡錘体形成維持メカニズム

東北大学大学院農学研究科動物生殖科学分野　星野　由美

〈10〉 生殖補助医療の向上を目指した新規着床・胎盤形成関連因子の探索

北海道大学遺伝子病制御研究所附属感染癌研究ｾﾝﾀｰ・疾患ﾓﾃﾞﾙ創成分野　森岡　裕香

Ⅲ. 第 14 回 神澤医学賞贈呈式　19:25～19:30

Ⅳ. 第 14 回 神澤医学賞受賞講演　19:30～20:00

司　会　評議員　慶應義塾大学医学部産婦人科学教室　教授　吉村　泰典

成体幹細胞を用いたヒト雌性生殖器官の再生・再建と疾患モデルの構築

慶應義塾大学医学部産婦人科学教室　専任講師　丸山　哲夫

Ⅴ. 懇親会　20:00～21:00

(2)　重要な契約に関する事項
なし

(3)　役員会等に関する事項（理事会、評議員会、選考委員会）
①　理事会
第 47 回 理事会(平成 24 年 5 月 18 日)
・第 1 号報告
寄附金（1,800 万円)受領の件：全員了承
・第 2 号報告
代表理事及び業務執行理事の職務執行状況の件：全員了承
・第 1 号議案
第 16 期(平成 23 年度)事業報告書および決算に関る計算書類承認の件：可決

第 48 回 理事会(平成 24 年 6 月 1 日)
・第 1 号議案
理事選任に伴う代表理事、業務執行理事選定の件：可決

第 49 回 理事会(平成 24 年 12 月 4 日)
・第 1 号報告
代表理事及び業務執行理事の職務執行状況の件：全員了承
・第 1 号議案
平成 24 年度助成金、褒賞金の交付対象者並びに交付金額承認の件：可決
・第 2 号議案
第 46 回評議員会開催の件：可決

第 50 回 理事会(平成 25 年 3 月 15 日)
・第 1 号議案
平成 25 年度事業計画および収支予算承認の件：可決
・第 2 号議案
任期満了に伴う選考委員の選任承認の件：可決

②　評議員会
第 45 回 評議員会(平成 24 年 6 月 1 日)
・第 1 号報告
第 16 期(平成 23 年度) 事業報告の件：全員了承
・第 1 号議案
第 16 期(平成 23 年度)決算に関わる計算書類承認の件：可決
・第 2 号議案
任期満了に伴う理事選任承認の件：可決
・第 3 号議案
評議員(補欠)選任承認の件：可決

第 46 回 評議員会(平成 25 年 3 月 15 日)
・第 1 号報告
平成 25 年度事業計画および収支予算報告の件：全員了承
・第 1 号議案
理事(補欠)選任承認の件：可決

・第２号議案
役員及び評議員の報酬等に関する規程改正、承認の件：可決

③　選考委員会
第17回選考委員会(平成24年11月13日)
・第１号議案
平成24年度助成金、褒賞金交付対象者選考の件：研究助成金10名、海外留学助成金４名、神澤医学賞１名の交付候補者を選考し、理事会への上申を可決

(4)　寄附財産に関する事項
キッセイ薬品工業株式会社より運用財産として1,800万円(平成24年４月10日)。

(5)　株式保有
当財団は基本財産としてキッセイ薬品工業株式会社の株式50万株を保有するが、キッセイ薬品工業株式会社の発行する全株式に対する割合は0.88%である。

(6)　行政庁提出書類
①　第16期（平成23年度）事業報告書（平成24年６月26日）
②　変更の届出（評議員の就任：岩下光利、小西郁生、評議員会の退任：藤本征一郎、理事の就任：藤本征一郎）（平成24年７月10日）
③　変更の届出（理事の退任：理事　寺尾俊彦の死亡による退任）（平成24年12月13日）
④　変更の届出（理事の退任：理事　藤本征一郎の死亡による退任）（平成25年１月31日）
⑤　第18期（平成25年度）事業計画書、収支予算書（平成25年３月27日）

(7)　登記に関する事項
①　評議員、理事、代表理事の変更（平成24年６月１日）
②　錯誤による更正（平成24年７月５日）
③　理事の死亡（平成24年11月16日）
④　理事の死亡（平成25年１月18日）

３　法人の課題

なし